事前評価チェックシート

計画の名称: 命と暮らしを守る下水道事業の推進(防災・安全)(重点計画)

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 1)上位計画等との整合性 下水道事業計画(浸水対策)は、本整備計画と整合がとれている。	0
I. 目標の妥当性 2)地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性) 浸水対策について、ハード事業・ソフト事業を一体的に行い、防災・安全を推進することを目標と る。	<u>a</u> 0
る。 . 計画の効果・効率性 1)整備計画の目標と定量的指標の整合性 整備計画の目標と指標が合致している。(都市浸水対策達成率)	0
II. 計画の効果・効率性 2)定量的指標の明瞭性 整備による効果を直接的に表すことができる指標となっている。	0
II. 計画の効果・効率性 3)目標と事業内容の整合性 整備計画の目標と事業内容が合致している。	0
II. 計画の効果・効率性 4)事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性 要素事業 浸水対策の実施により、再度災害の防止、浸水被害の解消・軽減効果が見込める。	0
.計画の実現可能性 1)円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成を踏まえた事業実施の確実性) 浸水対策により、台風等の降雨時においても住民の安心安全に寄与する。	0
計画の実現可能性 2)地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性) 地区住民からの情報提供を基に浸水履歴図等を作成し、避難訓練などを実 するなどハードと一体となった浸水対策への事業効果が発現される。	施 0

1

案件番号:0000693996